

令和6年度第2回北見警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和6年11月14日（木曜日）

午後3時30分から午後5時15分までの間（警察署協議会本会議）

2 開催場所

北見方面本部 303号会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 8人（定員10人）

会長 野口 恵 司

副会長 村井 一 介

委員 土田 美登里

委員 石沢 一 徳

委員 近藤 千 鶴

委員 西 和 彦

委員 遠藤 昌 昭

委員 白川 未 緒

（任期等及び五十音順）

(2) 警察署 5人

署長 幸崎 利 弘

刑事生活安全官 村上 綾

警務課長 柴田 純 裕

副署長 浮田 和 之

地域交通官 村上 悟

4 協議会会長挨拶

本日はお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。

最近、闇バイトなどいろいろな言葉が出てきて、集められた素人たちが強盗をするのに殺しまでやってしまうという考えられない時代になってきました。

一昔前だと、強盗と言えばプロのような少し犯罪に慣れた人がするものだと思っていましたが、素人が手加減なく凶悪犯罪を犯すことが恐ろしいと感じています。

報道で見るような強盗事件が発生した場合、都会であれば防犯カメラがあるので、犯人をそれなりに追いかけるのかもしれませんが、田舎の場合は、防犯カメラもなく、目撃者もいなければ、犯人は捕まらないのではないかと本当に心配になります。

また、これから寒くなって雪が降り出すと事件だけでなく事故も増えていきますので、警察の仕事も増えて忙しくなるかと思えます。

それでは、今日もよろしくお願い致します。

5 北見警察署長挨拶

皆さん、大変お疲れ様で御座います。

改めまして、北見警察署長の幸崎で御座います。

本日は皆さま大変御多用の中、今年度第2回目の警察署協議会に御臨席を賜り、誠に有難う御座います。

初めに、皆さまにおかれましては、平素より警察行政の各般にわたりまして格別の御理解と御協力を賜っておりますことをこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

少し道内の犯罪情勢と交通事故情勢についてお話をさせていただきます。今年10月末現在で御座いますけれど、道内の刑法犯認知件数は19,281件ということで、前年同期比で271件増加しています。そのうち目立った増加は殺人が+9件で増加率25.7%、不同意性交等が+44件で増加率53.0%、詐欺が+182件で増加率29.0%となっています。

次に交通事故情勢についてですが、今年、交通事故で亡くなられた方は昨日現在で89人で前年同期比で29人マイナスとなっております。しかしながら、本格的な降雪期に入って路面凍結によるスリップ事故等の発生や年の瀬を迎えて忘年会等の飲酒する機会が増えることで飲酒運転による重大な交通事故の発生が懸念されるというところで、昨日13日から22日までの10日間、冬の交通安全運動が実施されているところで御座います。

北見警察署としましては、引き続き地域の安全・安心の確保に向けて発生犯罪の早期検挙はもとより、交通犯罪・事故抑止に向けた各種取組を進めて参ります。

どうか皆さまにおかれましては、引き続き御支援御協力の程よろしくお願いを申し上げます。

結びに、本日も前回同様に貴重な御意見をお聞かせ頂きますようお願い申し上げます。本日はよろしくお願ひ致します。

6 業務概況説明及び諮問事項等

(1) 業務概況説明（署長）

「管内の治安情勢等と警察活動の概要」

(2) 前回協議会での提言に対する警察署の取組（刑事生活安全官）

「警察署における特殊詐欺等の対策について」

(3) 諮問事項（地域交通安全官）

「警察署における交通取締りの実態」

7 質疑状況

(1) 業務概況説明

【委員】 昨年の同時期よりも全体的に犯罪が少なくなっている印象を受けたのですが、去年が多くて今年が普通なのか、それとも今年は例年よりも少ないのか、教えて頂きたいです。

【警察署】 認知も検挙も全体的に減っていて、発生が少なくなったのに合わせて

検挙も少なくなっているといった状況です。

犯罪の認知が少なくなっていますが、検挙については昨年余罪多数の被疑者を捕まえ検挙件数だけ大きく増えたため、その前年度と比べると極端に検挙が少なくなっているといった状況に御座います。

【委員】 犯罪が少なくなるのは非常に良いことですし、警察の活動が作用しているのしょうから、来年更に減ることを期待します。

今後も同様の活動をお願いします。

【委員】 特殊詐欺等の被害を未然に阻止したコンビニ店舗の店員さんや郵便局員さんたちの署長感謝状の贈呈式の様子が紹介されていましたが、贈呈式はその都度報道関係者に連絡しているのでしょうか。

【警察署】 こういった感謝状の贈呈式を行う際には、必ずマスコミの方に取材のお願いをしております。時間の都合等で来て頂けない社もありますが、基本的には地元の情報誌である経済の伝書鳩さんには来て頂いております。経済の伝書鳩さんは、全戸配布ですので、伝書鳩さんに取り上げて頂くと非常に広報効果が期待でき、毎回報道発表という形で取材をして頂けないか働きかけてさせてもらっています。

【委員】 新聞やテレビ、情報誌などに載ることで店員の方々も喜ばれると思いますし、他店舗も取組を積極的にやろうというモチベーションが上がり詐欺の未然防止につながっていくのではないかと思います。

今後も同様の取組をお願いします。

【警察署】 広報されると他の店舗も関心が高まるといったことと、北見でもこのような事案があるということについて、地域住民の方々に注意喚起することができることを期待して、今後も継続していきます。

(2) 前回協議会での提言に対する警察署の取組

【警察署】 前回の協議会でご要望のあった「携帯電話ショップにおける特殊詐欺の対策」についてご説明させていただきましたとおり、端野の東部イーストモールに入店しているドコモショップに協力していただき、店員による啓発活動等を実施しております。

【委員】 効果はあったのでしょうか。

【警察署】 直ぐに数字に表れるような効果があったのかまではわかりませんが、携帯電話は特殊詐欺等のツールとして使用されるものですし、今回だけの取組で終わらせるのではなく、引き続き取り組んでいきたいと考えております。

8 諮問事項の検討

- 諮問事項 「警察署における交通取締りの実態」
- 質疑応答

【委員】 可搬式オービスは、何台もの車が連なって走行している場合や二車線の場合でも、速度の測定ができるのでしょうか。

【警察署】 複数車両や連続した車両の測定にも対応しています。

【委員】 雪が降っても使用できるのでしょうか。

【警察署】 寒さの中でも問題なく使用することができます。

【委員】 速度違反を取り締まるツールとして、強烈な道具であることが十分に理解できました。

【委員】 これから冬期間となり交通事故の増加が懸念されますので、国道39号線に限らず、管内での取締りの強化をお願いします。

概況説明の中で、交差点事故のドラレコ映像2点を見ましたが、いずれも重大な結果が発生しても不思議でない交通事故と感じました。

委員からの要望としては、次回の協議会までの間、特に交差点の取締りを強化してもらうことをご検討願います。そして、その取締りと交通事故抑止との関連性について報告してほしいと思います。

9 次回諮問事項協議

【委員】 次回の協議会の諮問事項ですが、事務局から犯罪抑止対策についてのテーマについて提案がありました。署長からは犯罪の認知と検挙が低下しているところのご説明がありましたが、私は年末に向けた自主防犯対策として刺股を購入したりしています。会長からは闇バイトの話もありましたが、物騒な世の中になってきています。その中で北見署の防犯対策について具其他的な態様や、その効果などについて事例等を交えて説明していただきたいと思います。

その他については事務局と協議の上、決めさせていただきます。

10 次回の開催予定について

令和7年2月ころの開催を予定